

各グループの
ご意見の要点
をテーマ別に
まとめました

[長期的なソーシャルデザインセンター像（案）へのご意見のポイント]

検討すべきこと	感想	気になったこと	わからなかったこと
人の 巻き込み方	●一般の人でもわかりやすく楽しい関わり方を考えることが大事 [B] ●ラウンドテーブルは多様な人が参加できる・することが大事 [B] ●地域への関心が高まっている機会を捉え、現役世代の参加を促すことが大事 [A] ●若い人や働く世代や少しお手伝い人たちが「地域活動のパート」のように、気軽に関われる入り口があると良い [D] ●学生や社協も巻き込めると良い [C] ●子どもも関われる SDC の活動があると良い [D] ●健康なシニアが活躍していくことが地域にとって貴重な資源 [C] ●セカンドキャリアの人々のスキルを提供できると良い [D] ●IT を活用したシニアが増えてそこから広がると良い [C] ●公園などのオープンで日常の延長線で SDC に人を巻き込めると良い [D]	◆大多数の区民が SDC の取組について知らない。どのように参加を広げていくかが課題 [B] ◆ボランティア活動ができる子育て世代が減っているため、様々な人を巻き込むことが一層大事 [A] ◆現役世代は忙しいので、有償の活動にしたい [A] ◆継続的に参加する人とどのように出会い、増やすかが課題 [B] ◆担い手を育てる／関わってもらえる方法を考える必要がある [D]	
運営主体・ 体制	●運営組織になる小さな活動をつなげていくことが大事 [A] ●運営の資金源は、自分たちで考えて稼いで良いと知ってワクワクした [D] ●拠点・場には地域に詳しい、人をつなぐ役割のコーディネーターがいると良い [B] ●地域の人や資源について詳しい人がいなくても、つながりを生むような仕組みがあると良い [B] ●まちづくり協議会の経験や実績を SDC にも活かしていくことが大事 [C] ●SDC は区役所主体のしくみだと理解している人も多い印象を受けた [B]	◆中立性を保つことが大事 [A] ◆有償で活動するようにした方がいい [A] ◆複数組織で運営するとして、SDC の財布はどうなるのか？考える必要がある [A] ◆運営団体として関わるより、個別に関わったほうが良いのではないか [D] ◆全てを把握するコーディネーターに頼りきりの体制は、つなぐ機能として成り立たないのでは [B] ◆庁内の温度感の統一が必要になってくる [A]	▶長期の運営団体がゆるやかにつながるイメージがわからなかった [B] ▶SDC と個人として関われるのか？ [B] ▶拠点・場があったら誰が運営するイメージか？ [B] ▶まちづくり協議会が SDC と関わる具体的なイメージは？ [C] ▶まちづくり協議会が SDC になるのか？ [D] ▶区役所と区民の役割分担は？ [B]
SDC の取組： 相談窓口・場	<相談機能について> ●相談を受ける人の負担が大きくなならないよう、相談がオープンにされ、回答できる人が相談に乗るような仕組みになっていると良いのではないかと [D] ●一般区民が持ち寄る課題を、SDC は楽しい課題解決に変換できると良い。どのように課題を呼び込めるかが大事 [D] ●相談に乗ってくれる人の顔が見えると安心できる [D] ●相談できる人はすでに地域にいますので、それぞれの得意分野を生かして、つなぐことが SDC の特徴になるのではないかと [D] <場について> ●SDC はオープンに開かれた場所があることが大事 [B] ●市民創発を生み、まちの課題を吸い上げる、気軽に立ち寄れる拠点・場があると良い [B] ●公共施設の一角など、区の資源や施設を借りられると良い [B] ●場や拠点は固定だけではなく、移動できることも視野に考えるとよさそう [A]	<相談機能について> ◆相談窓口を設置した際に、区役所との住み分けが気になる [B] ◆SDC が受ける相談はどのようなものを想定しているか、深める必要がある [C] ◆課題系の相談内容は、オープンな場での発信・共有は難しいかもしれないので、内容に応じて活用するツールを合わせられると良い [D] <場について> ◆SDC が開かれた場の推進をするのに、場を持たないことに矛盾を感じた [B]	

検討すべきこと	感想	気になったこと	わからなかったこと
SDC の取組： 課題の収集・ 整理、ラウン ドテーブル	●区内の資源の情報を更新して把握し続けるしくみが必要 [A] ●SDC の役割は、みんなの困りごとを持ち寄って、まちの課題として捉え、新しいやり方／解決策を考えることだと良い [B] ●ラウンドテーブルに入る人をより具体的に見てみたい [D] ●公園以外の公共施設の活用のノウハウが蓄積できると良い [D] ●公共施設を使いやすくするために、活用を積み重ねていくことが大事 [D]	◆ラウンドテーブルより SDC のあり方の議論ができると良い [A] ◆SDC の役割は、区の資源をつないでコーディネートする役割ではないか？ [B] ◆ラウンドテーブルのメンバーに商店街が入ると良い [C]	▶ラウンドテーブルに誰がつくかをどのように決めるのか？ [A] ▶SDC は市民課題を解決するする組織ですか？ [A]
SDC の取組： その他	●空き家や公共施設の活用を推進できると良い [C] ●SDC は市民活動の資金支援をする機能があると良い [C]		
情報発信	●地域の活動情報を集約している、オンラインおよび紙媒体のものがあると良い [B] ●区民に広く周知して多くの人に参加してもらえるように発信できると良い [D]	◆希望のシナリオが知られていない [A] ◆宮前区では SDC という言葉が最近活用され始めたため、希望のシナリオは SDC の検討だという認識がなかった [D]	
SDC のあり 方・考え方・ 進め方	●SDC の考え方／絵としては良いと思った [A] ●得意なことを掛け合わせて、新しい価値を生む SDC になると良い [D] ●活動を支援するという機能が楽しそう・ワクワクする [D] ●将来的な人口動態も見据えて SDC のあり方を考えることが大切 [C] ●他地域の事例を勉強して参考にできると良い [C] ●行政の部局が連携して SDC に関わることは良い [C]	◆どうやって実現するのかといった具体的なロードマップが必要（短中期のステップを示す）[A] ◆SDC の役割が相談を受ける場所なのか、棲み分けと検討が必要ではないか？ [D]	
宮前区らしさ	●これまでの市民活動の知見を SDC にも活かして宮前らしさを出していけると良い [C] ●「宮前らしさ」ってなんだろう？言語化できるコンセプトがあると良い [D]	◆「宮前らしさ」は人それぞれなので、包括する言葉はありきたりになってしまいそう [D]	

各グループの
ご意見の要点
をテーマ別に
まとめました

[短期的なソーシャルデザインセンター像（案）へのご意見のポイント]

検討すべきこと	感想	気になったこと	わからなかったこと
人の 巻き込み方			
運営主体・ 体制	●ワークショップの意見から実践できること進めて早期に立ち上げられると良い [C] ●立ち上げに活用できそうな資金支援はいくつかありそう [C]	◆地域活動同士の連携は宮前ではどれくらいニーズがあるのか？意外と連携を求めているというホンネもある [A] ◆ワーキンググループの立ち上げが誰か？で動くしくみになるかどうかが決まってくる [A]	▶SDC 事務局の立ち上げにどのような資金的な支援が考えられるか？ [C]
SDC の取組： 相談窓口・場	●まずオンラインでの取組を知ってもらうためにオフラインで見える化することが大事 [D]	◆リアルな場所がないため、立ち上げても知られないことが心配 [D]	
SDC の取組： 課題の収集・ 整理、ラウン ドテーブル		◆ラウンドテーブルより SDC のあり方の議論ができると良い [A]	▶課題をどのように収集・整理していけると良いか？ [B]
情報発信	●まずは優先順位をつけて、すぐにでも始められる情報発信や課題収集・整理に取り組めると良い [B] ●既存の資源やツールを活用して、オープンにして広めていくことが大事 [B] ●新しいホームページ等をつくるのは時間も労力もかかる。協力団体の既存の広報ネットワークを活用して広めていけると良い [B]		
SDC のあり 方・考え方・ 進め方	●SDC の考え方／絵としては良いと思った [A]		
宮前区らしさ			

[その他のご質問]

- ▶短期と長期の期間のイメージは？ [A]
- ▶どこまでが決定していて、どこまでが変更可能かがわからない [B]
- ▶まちづくり協議会では SDC についてどのような議論が行われているのか？ [C]